

2015年度 校誌「栗」部活動紹介

顧問	土井哲士	鳴川真一		
主将	杉本良太			
部員数	1年7名	2年11名	3年8名	
マネジャー	1年3名	2年1名	3年2名	

「徳島県初制覇」を達成するため、今この一瞬が甲子園とつながっているという意識を持ち、学校生活やグラウンドで献身しています。「当たり前前のごとを素晴らしく」こなすことを心がけ、ファンの多い、愛される野球部を目指しています。

3年生の先輩方は、総体西部ブロック優勝、選手権大会では4年ぶりの初戦突破から7年ぶりのベスト8と持ち前の粘り強さを発揮、信じることの大切さを教えてくださいました。

現チームでは、「獅子奮迅」のローガンを掲げ、阿波プライドを持った戦う集団を目指しています。ボトムアップ型の練習を取り入れ、全員参加型のミーティングや選手考案のメニューによって練習にも活気が出てきたところです。また、週末の強豪校との練習試合において、肌で感じる劣等感が努力のエネルギー源となり、いいチームから強いチームへと進化しています。

オフシーズンにはすさまじい努力を積み重ね、春季大会では、夏のシード権獲得。そして選手権では、挑戦的な目標であるベスト4を達成し、初の決勝進出、阿波高校野球部として迎える92年目の夏に、悲願である甲子園初出場を達成します。自分たちならできると信じています。これからも阿波高校野球部の応援をよろしくお願いします。